

あかるく 本校の教育目標
かしこく たくましく

【保護者の願い】

- ・基本的・基礎的な学力の定着
- ・好ましい人間関係を育める環境
- ・自分の考えを分かりやすく伝えたり、集中して聞いたりできる力の向上

【子どもの実態】

- ・基本的な学習が定着している児童が多い
- ・ルールやきまりの中で生活できる児童が多い
- ・思いや考えを表出すること、想像したり思考したりすることが不十分な印象が強い

目指す児童像

- 自分の思いや考えを表現することのできる児童
- 他者と考えを交流して、自分の考えに生かすことのできる児童
- 表現するために、必要に応じ方法を選択したり活用したりしようとしてできる児童

研究主題

豊かな学び合いを通しての授業づくり
—みんなでつくるよりよい授業—

【研修の柱1】

研究主題にせまるための授業づくり

【方策】

1. 自分の考えを明確にもつ場の設定

課題や発問に対しての自分の考えを明確にもつことで、学び合いに意欲的に臨むことができる。

2. 話したり聞いたりする場面の意図的な設定

話す内容を個人思考で整理し、自分の考えとして他者に伝えていく場の設定をすることで、話す経験につなげる。また、他者の考えを聞いて自分の考えと比較することを通して、自分の考えを変えたり固めたりすることにつなげる。

3. 効果的に考えを表現する方法の工夫

自分の伝えたいことを表現する際に効果的に行うための教材・教具の工夫や、場の設定の工夫を行うことで、考えを表現する経験やスキルの向上に生かすことができる。

【研修の柱2】

授業をするうえでの技術・資質の向上

【方策】

1. iPadをはじめとするICTの活用の仕方についての実技研修

- ・授業時におけるiPadの効果的な活用の仕方の実技指導（GIGA推進委員との連携）

2. スキルアップや技能・知識の習得を目指す演習

- ・特別支援教育の現状や方策についての研修を含む

3. 日常の授業での工夫や取組の交流

- ・日常的に授業で取り組んでいる内容の交流を通して、教職員同士のスキルアップにつなげる